

部 会 だ よ り

◆女性部会◆

「第97回研修会」～税務署誕生109年～

当番幹事 副部会長 梶原 慶子

早春の小雨降る肌寒い2月8日、法人会館において、嶋原副署長・中村第一統括官・西村審理上席・平部審理官をお迎えし、多くの部会員の皆様に出席して頂き、「第97回研修会」が開催されました。

嶋原副署長は、自己紹介を兼ねながら嶋に因む文字について、軽妙な話術で話されました。その後、税務署年表や誕生当時の税務庁舎の絵図資料等を配布され、本題である「税務署誕生109年」について話されました。

その一端ですが…、まず、藩幕体制のまちまちの租税体系から、明治維新後は、税務行政の基盤となる税務署制度の誕生へと変わっていきました。



税務署の歴史を実感しました

明治26年10月、税務署の前身である収税署が、各府県に設置され、明治35年、

税務監督局と改構され、税務署長名で課税決定を行えるようになり、この時をもって、名実共に独立した機関になりました。

更に、昭和15年4月、国・地方税を通じる税制改正の実施により、勤労所得税等に源泉徴収制度が導入され、法人税施行となり、昭和22年5月、国民の三大義務の一つとして、納税義務が施行されました。昭和24年6月、国税庁発足と国税局が設置され、9月には、シャープ勧告による、公平な税制の確立がなされ、税務署の指導の下、中野法人会は、昭和25年9月に誕生しました。平成8年11月で税務署制度創設百年を迎え、今日に至っています。

現在、国税局・税務署を含め約5万7千人、中野税務署は150人で、国の膨大な台所の要を担っています。

あっと言う間の1時間でしたが、貴重な、意義ある講演をして頂き、本当にありがとうございました。



講師の嶋原副署長

部 会 員 募 集 中 !

只今、源泉研究部会・青年部会・女性部会では、会員を募集しております。

『源泉研究部会』

(今年創立30周年を迎えました。条件は、法人会会員であること。)

年8回、経理、人事、労務等に携わる皆様に大変お役に立つ研修会を開催しております。又、毎年好評を戴いております、春の管外研修会、秋の一泊管外研修会など、部会員同士の親睦会も盛んです。年会費は9,600円です。

『青年部会』

(若き企業のトップリーダーを目指すことを主眼に結成され、25年目を迎えました。年齢が50歳までの方なら男女どなたでも入会できます。)

年5回の研修会を企画しております。中でも毎年2月に行われる一泊管外研修会は、部会員自らが講師となり、毎年好評を戴いております。又、部会員同士のゴルフコンペ、社会貢献活動の一貫としての「中野まつり」にも参加しております。

毎年、全法連主催の「全国青年の集い」(本年は

金沢市で開催)にも多くの部会員が参加しております。年会費は6,000円です。

『女性部会』

(今年創立24年目を迎えました。女性の経営者、社員の方、どなたでも入会できます。)

毎年4回以上研修会を開催しております。又、管外研修会は、日頃なかなか行けないところを企画し、毎年絶賛を博しております。今まで、最高裁判所、東京証券取引所、首相官邸、四谷の福田家、伊豆長岡の三養荘、京都の桂離宮、修学院など企画し多くの方にご参加戴いて参りました。又、青年部会同様、「中野まつり」にも参加をし、社会貢献活動を展開しております。年会費は1,800円です。

多くの皆様方の新規ご加入をお待ち申し上げております。尚、詳細、申込の仕方につきまして、法人会事務局宛てにお気軽にご連絡願います。

《編集後記》 新緑の候、身も心も何となくウキウキ。中野法人会では、記念式典が開催されます。先輩諸氏の草創期のご苦勞を噛み締めながら、新たな第一歩を記していこうと決意するとともに、自分史においても、記念の年にしたいと思います。(記 N・S)